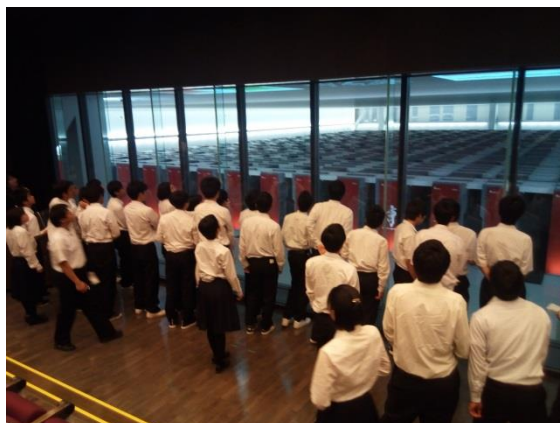


企業見学 2017年6月21日(水)

今日は学校を離れ、7つごとに31の企業を訪問させていただきました。

理化学研究所（計算化学研究機構） ～本物が語る凄さ～

工学系3年生は、神戸市にある理化学研究所（計算科学研究機構）に行ってきました。眼下に広がるスーパーコンピュータを前に、最先端の研究や近い将来に実現が期待される、未来予想のお話を聞かせていただきました。積極的に質問する生徒も多く、本物の凄さを感じることができた一日となりました。



三菱重工業(株)（神戸造船所） ～地球規模のものづくりにふれて～

工学系2年生は三菱重工業株式会社神戸造船所の見学に行ってきました。甲子園30個分あるという広大な敷地内には信号機や横断歩道、コンビニや病院まであり市街地のような様相に驚いていました。今春卒業した技術研修生の先輩からも話を聞くことができました。学校でも見たことがあるような研修施設を拝見し、本校での学びが社会につながっていることが実感できました。すれ違う社員の皆さんが元気よく「御安全に！」と声をかけてくることに戸惑っていましたが、後にそれが「安全第一」の想いから使われていることを知り、「安全作業」の大切さを再確認できました。身近に必要なエネルギー分野から遠くはなれた宇宙分野まで扱う「機械のデパート」といわれる大企業の最先端技術と、ものづくりへの想いを目の当たりにし、今後の学び意欲につながる見学となりました。



(株)樁本チェーン ～縁の下の力持ち 無いと困るチェーンの凄さ～

工学系1年生は、京田辺市にある樁本チェーンに行ってきました。車や自動販売機、大型船舶のエンジンなどに使われているチェーンを含め2万種類もの多種多様な製品を見学することができました。

また、チェーンの組立てなど実技を通して、より深く学ぶことができました。

生徒たちは、普段何気なく使っているものに多くの製品が使われていることに驚きと、感嘆を実感することができた一日となりました。

